

- 13) 永川 修, 村上孝司, 村田 純, 布施秀樹, 濟木育夫: ヒト前立腺癌細胞株の浸潤能に及ぼすHGFの影響. 第58回日本癌学会総会記事, 118, 1999.
- 14) 太田昌一郎, 和田英夫, 村上康一, 櫻川信男, 岩崎雅志, 布施秀樹: 精漿中tissue factor抗原量の検討. 第18回日本アンドロロジー学会記事: 122, 1999.
- 15) 水野一郎: 性機能障害とバイアグラ患者さんの相談に応えるために一. 富山県保険医協会臨床懇話会, 1999, 3, 富山.
- 16) 水野一郎: 特別講演「Erectile Dysfunctionの診断と治療」. 下新川郡医師会生涯教育講座学術講演会, 1999, 5, 黒部.
- 17) 水野一郎: 特別講演「Erectile Dysfunctionの診断と治療」. 砺波医師会生涯教育講座学術講演会, 1999, 6, 砺波.
- 18) 水野一郎: NPTテストにおけるRigi Scan Plusの有用性一特にTAU, RAUについて一. 第14回高度先進医療研究会総会号: 70-72, 1999.
- 19) 奥村昌央: 「高齢者と泌尿器疾患」, 大山町住民講演会, 1999, 10, 大山.
- 20) 村石康博: 「腎移植の現況」, 高岡市医師会看護専門学校特別講演, 1999, 1, 高岡.

麻 酔 科 学

教 授	伊 藤 祐 輔
助 教	増 田 明 毅
講 師	広 田 弘 子
講 師	渋谷 伸 美
助 手	岩 城 久 志
助 手	積 永 清 志
助 手	竹 端 恵 子
助 手	永 川 保 正
助 手	坂 東 達
技 官	増 田 マルテンス昌子

◆ 著 書

- 1) 増田 明: 神経ブロックによるペインクリニック. 「専門医のための麻酔科学レビュー'99」, 191-195, 総合医学社, 1999.
- 2) 塚田一博, 坂東 正, 山下 巖: 肝・胆・膵手術の周術期管理良性肝腫瘍に対する肝切除術の周術期管理. 外科治療, 80増刊: 242-244, 1999.

◆ 原 著

- 1) Hirota K, Roth S. H., Fujimura J, Masuda A, Ito Y.: GABAergic mechanisms in the action of general anesthetics. Toxicology Letters. 100-101: 203-207, 1998.
- 2) 竹端恵子, 広田弘毅, 増田 明, 伊藤祐輔: ラット海馬スライスにおけるn-alcoholsの影響とcut off. 麻酔と蘇生, 34: 247-249, 1998.
- 3) Wakasugi M, Hirota K, Sheldon H. Roth, and Ito Y: The effects of general anesthetics on excitatory and inhibitory synaptic transmission in area CA1 of the rat hippocampus In Vitro. Anesth Analg, 88: 676-80, 1999.
- 4) Hirota K, Masuda A, and Ito Y: Volatile anesthetics reduce calcium current in parasympathetic neurons from bullfrog hearts. Anesth Analg, 89: 225-229, 1999.
- 5) 本城信吾, 岩口麻里, 村花準一, 若杉雅浩, 渋谷伸子, 伊藤祐輔, 佐藤根敏彦: 帝王切開術における局所麻酔薬注入量と麻酔域. 北陸麻酔誌, 33: 25-30, 1999.
- 6) Shigemura T, Hatakeyama N, Shibuya N, Yamazaki M, Masuda A, Chen Fu-Shin, Momose Y, Ito Y.: Effects of propofol on contractile response and electrophysiological

properties in single guinea-pig ventricular myocyte. *Pharmacology&Toxicology*, 85 : 111-114, 1999.

- 7) Chen Fu-Shin, Momose Y, Yamamura S, Okabe F, Hatakeyama N, Yamazaki M, Masuda A, Ito Y. : Effects of acetaldehyde on membrane potentials and ionic currents in single cardiac myocytes. *Pharm Pharmacol. Commun*, 5 : 565-570, 1999.
- 8) Bandou T, Kato Y, Ihara Y, Yamagishi F, Tukada K, Isobe M. : Loss of Heterozygosity of 14q32 in Colorectal Carcinoma. *Cancer Genetics and Cytogenetics*, 111(2) : 161-165, 1999.

◆ 症例報告

- 1) 日野浩司, 霜田光義, 坂東 正, 増子 洋, 山岸文範, 山下芳朗, 坂本 隆, 塚田一博 : 嚢胞液中のCEAが高値を呈した絨毛性前腸性肝嚢胞の1例. *日本臨床外科医学会雑誌*, 60(4) : 1059-1062, 1999.
- 2) 本城信吾, 畠山 登, 渋谷伸子, 増田 明, 伊藤祐輔 : 直腸・癌腫瘍切除術中の異常高血圧にPGE1を使用し安定した循環動態が得られた1例. *新薬と臨床*, 48 : 100-101, 1999.
- 3) 坂東 正, 霜田光義, 長田拓哉, 塚田一博 : 胆管非拡張型一膈・胆管合流異常に合併した胆嚢Papillomatous Cholesterosisの1例. *胆道*, 13-1 : 55-59, 1999.
- 4) 坂東 正, 霜田光義, 長田拓哉, 塚田一博, 山岸文範 : 腹腔鏡下胆嚢摘出術の術中損傷に対する胆道再建術後に生じた吻合部狭窄の1例. *胆道*, 13-1 : 60-64, 1999.

◆ 総 説

- 1) 増田 明 : 吸入麻酔薬, 静脈麻酔薬の両方の特性を知ることでベストな麻酔を患者さんに選択できる. *QQR通信*, No. 6 : 2-3, 1999.

◆ その他

- 1) 増田 明 : 質疑応答「セボフルラン単独の麻酔導入について」, *臨床麻酔*, 23 : 1616-1617, 1999.
- 2) 渋谷伸子 : 血中濃度が上昇しないような配慮を!, *LISA*, 6 : 898-902, 1999.

◆ 学会報告

- 1) 本城信吾, 渋谷伸子, 増田 明, 伊藤祐輔, 中丸勝人 : 予期せぬ術中高カリウム血症の2例. 第64回日本麻酔学会北陸地方会, 1999, 2, 金沢.
- 2) 野原明美, 永川 保, 成瀬睦子 : A型大動脈解離をきたしたTurner症候群の麻酔経験. 第64回

日本麻酔学会北陸地方会, 1999, 2, 金沢.

- 3) 坂東 正, 霜田光義, 長田拓哉, 白崎 功, 坂本 隆, 塚田一博 : 食道静脈瘤に対する手術の必要性-HCC非合併Child A症例の内視鏡治療との比較-第53回日本消化器外科学会総会, 1999, 2, 京都.
- 4) 坂東 正, 霜田光義, 榊原年宏, 塚田一博 : 門脈血行動態からみた食道静脈瘤治療. 第99回日本外科学会総会, 1999, 3, 福岡.
- 5) 永川 保, 山崎光章, 渋谷伸子, 畠山 登, 伊藤祐輔 : ラット抵抗・容量血管のACh-induced hyperpolarizationに及ぼすイソフルランの効果. 第46回日本麻酔学会, 1999, 5, 札幌市.
- 6) 若杉雅浩, 積永清志, 坂巻 緑, 竹端恵子, 伊藤祐輔 : 心臓超音波後方散乱信号(IFS)による術中心筋虚血モニタリング. 第46回日本麻酔学会, 1999, 5, 札幌市.
- 7) 佐々木利佳, 広田弘毅, 増田 明, 伊藤祐輔 : 細胞外Mg濃度の変化は揮発性麻酔薬の作用を修飾する-ラット海馬スライスにおける電気生理学的検討-. 第46回日本麻酔学会, 1999, 5, 札幌市.
- 8) 畠山 登, 渋谷伸子, 山崎光章, 増田 明, 伊藤祐輔, 百瀬弥寿徳 : 吸入麻酔薬による細胞保護作用におけるATP感受性カリウムチャネルの関与. 第46回日本麻酔学会, 1999, 5, 札幌市.
- 9) 積永清志, 濱本順子, 若杉雅浩, 坂巻 緑, 竹端恵子, 佐々木利佳, 増田 明, 伊藤祐輔 : 低侵襲冠動脈バイパス手術症例における可溶性E-セレクチン濃度の検討. 第46回日本麻酔学会, 1999, 5, 札幌市.
- 10) 山崎光章, 畠山 登, 渋谷伸子, 伊藤祐輔 : 麻酔薬の血管平滑筋細胞膜電位および電流に対する作用. 第46回日本麻酔学会, 1999, 5, 札幌市.
- 11) 伊藤祐輔 (コメンテータ) : パネルディスカッション「麻酔科医の限らない可能性-社会における貢献」. 第46回日本麻酔学会, 1999, 5, 札幌市.
- 12) 坂東 正, 田沢賢一, 霜田光義, 山下 巖, 塚田一博 : 平滑筋肉腫肝転移の2切除例. 第11回日本肝胆膵外科学会, 1999, 5, 徳島.
- 13) 椎名美子, 岩田 渉, 広田弘毅, 佐藤根敏彦, 坂巻 緑 : 眼洗浄のグルコン酸クロルヘキシジンによると考えられるアナフィラキシーショックの一例. 富山県麻酔科医会研究会, 1999, 6, 富山市.
- 14) 岩城久美, 増田 明, 伊藤祐輔 : 持続硬膜外麻酔が不可能になった下肢痛の1例. 平成11年度富

- 山県麻酔科医会研究会, 1999, 6, 富山市.
- 15) 佐藤根敏彦, 増田 明: 带状疱疹罹患経験と疼痛対策. 平成11年度富山県麻酔科医会研究会, 1999, 6, 富山市.
 - 16) 内田満夫, 渋谷伸子, 伊藤祐輔, 佐藤根敏彦, 高道昭一, 畠山 登: 新しい麻酔器システムの導入と使用経験. 平成11年度富山県麻酔科医会研究会, 1999, 6, 富山市.
 - 17) 佐々木利佳, 広田弘毅, 増田 明, 伊藤祐輔: ラット海馬スライスにおける細胞外Mgによる全身麻酔薬作用の修飾. 第17回麻酔メカニズム研究会, 1999, 7, 大阪.
 - 18) 岩城久美, 増田 明, 伊藤祐輔: 局所麻酔薬アレルギー疑いの症例の検討. 第33回日本ペインクリニック学会, 1999, 7, 群馬.
 - 19) 坂東 正, 霜田光義, 長田拓哉, 白崎 功, 坂本 隆, 塚田一博: 手術侵襲低減を目的とした3孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術の検討. -単一施設無作為選択での4孔式手技との比較-第54回日本消化器外科学会総会, 1999, 7, 名古屋.
 - 20) 畠山 登, 渋谷伸子, 増田 明, 山崎光章, 伊藤祐輔, 百瀬弥寿徳: ウサギ消化管平滑筋細胞における細胞内カルシウム取り込みに対するチロシンキナーゼの関与. 第41回日本平滑筋学会, 1999, 8, 千葉市.
 - 21) 松村内久, 栗本昌紀, 林 央周, 柴田 孝, 平島 豊, 渋谷伸子, 遠藤俊郎: 覚醒下術中皮質下機能マッピングを用いて摘出した運動, 言語領野近傍グリオーマ. 第41回日本脳腫瘍の外科学会, 1999, 9, 名古屋.
 - 22) 岩田 渉, 内田満夫, 渋谷伸子, 広田弘毅, 増田 明, 伊藤祐輔: プロポフォルを用いた覚醒開頭術の麻酔経験. 第65回日本麻酔学会北陸地方会, 1999, 9, 金沢.
 - 23) 岩城久美, 増田 明, 伊藤祐輔: 持続硬膜外ブロックが不可能になった下肢痛の1例. 第7回日本ペインクリニック学会北陸地方会, 1999, 9, 金沢.
 - 24) 松澤聖実, 内田満夫, 伊藤祐輔, 中丸勝人, 畠山 登, 佐藤根敏彦: 術中検査データのオンライン管理システムの紹介. 第65回日本麻酔学会北陸地方会, 1999, 9, 金沢.
 - 25) 岩城久美, 増田 明, 伊藤祐輔: 持続硬膜外ブロックが不可能になった下肢痛の1例. 第7回日本ペインクリニック学会北陸地方会, 1999, 9, 金沢.
 - 26) 積永清志, 佐々木利佳, 永川 保, 竹端恵子, 畠山 登, 渋谷伸子, 増田 明: 心拍動下CABGの麻酔管理-MIDCABから多枝OPCAB130例の検討-. 第4回日本心臓血管麻酔学会, 1999, 10, 広島.
 - 27) 坂東 正, 霜田光義, 長田拓哉, 清水哲朗, 坂本 隆, 塚田一博, 田中三千雄: 血友病Aに合併した食道静脈瘤の2例. 第41回日本消化器病学会総会, 1999, 10, 広島.
 - 28) 魚谷英之, 田近貞克, 松能久雄, 坂東 正, 塚田一博: パンエンドスコープで観察できなかった乳頭上部進行十二指腸癌の一例. 第41回日本消化器病学会総会, 1999, 10, 広島.
 - 29) 伊藤祐輔 (座長): シンポジウム「笑気は21世紀に使用するか」. 第19回日本臨床麻酔学会, 1999, 11, 東京.
 - 30) 若杉雅浩, 山崎光章, 畠山 登, 渋谷伸子, 伊藤祐輔: 自発呼吸下でのMIDCABの麻酔管理. 第19回日本臨床麻酔学会, 1999, 11, 東京.
 - 31) 坂東 正, 長田拓哉, 魚谷英之, 廣川慎一郎, 白崎 功, 霜田光義, 坂本 隆, 塚田一博: 2mm細径鉗子を用いた3孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術の経験. 第61回日本臨床外科医学会総会, 1999, 11, 東京.
 - 32) 坂東 正, 霜田光義, 日野浩司, 田内克典, 新井英樹, 坂本 隆, 塚田一博: 細径(2mm)腹腔鏡を併用した3孔(2, 5, 10mm)式腹腔鏡下胆嚢摘出術. 第12回日本内視鏡外科学会総会, 1999, 12, 東京.
 - 33) Hirota K., Roth S. H., Sasaki R., Masuda A., Ito Y.: Intravenous anesthetics produce use-dependent changes of paired-pulse facilitation in rat In Vitro hippocampal preparations. 第2回 International Workshop on Anesthetic Mechanisms, 1999, 12, 高松.
 - 34) Sasaki R., Hirota K., Roth S. H., Masuda A., Ito Y.: Changes in extracellular magnesium concentration modulate the actions of volatile anesthetics in rat In Vitro hippocampal preparations. 第2回 International Workshop on Anesthetic Mechanisms, 1999, 12, 高松.
- ◆ その他
- 1) 伊藤祐輔: アナフィラキシーショック. 立川総合病院院内講演会, 1999, 2, 長岡市.
 - 2) 伊藤祐輔: 安全な手術と麻酔のために-あなたが手術を受けるとき-. 第25回日本体外循環技術

研究会市民公開講座, 1999, 10, 富山市.

- 3) 伊藤祐輔: 脳死判定の手術 (特に無呼吸テスト) について. 富山県警察医会研究会, 1999, 12, 富山市.

歯科口腔外科学

教 授	古 田 勲
助 教 授	岩 井 正 行
講 師 (前)	中 山 圭 子
助 手	伊 藤 重 人
助 手	和 田 重 人

◆ 原 著

- 1) 岳 麗華, 岩井正行, 欒桂琴, 和田重人, 石井義人, 伊藤重人, 佐渡忠司, 古田 勲: 舌扁平上皮癌におけるArgyrophilic Nucleolar Organizer Regions (AgNORs) の評価とその臨床的意義. 口腔腫瘍, 10 : 244-253, 1998.
- 2) Yao L., Iwai M., Furuta I. : Correlations of bcl-2 and p53 expression with the clinicopathological features in tongue squamous cell carcinomas. Oral Oncology 35 : 56-62, 1998.
- 3) Yue L., Iwai M., Furuta I. : Evaluation of argyrophilic nucleolar organizer regions in tongue squamous cell carcinomas. Oral Oncology 35 : 70-76, 1998.
- 4) 和田重人: ハムスター舌におけるデキストラン・マグネタイト複合体 (DM) の昇温効果. 日口外誌, 45 : 795-806, 1999.

◆ 学会報告

- 1) 古田 勲: 顎補綴. 第17回日本口腔腫瘍学会総会, 1999, 1, 東京.
- 2) 伊藤重人, 高桜武史, 長沢勝将, 石井義人, 岩井正行, 古田 勲: 当科における非上皮性悪性腫瘍の臨床的検討—その診断と治療について—. 第17回日本口腔腫瘍学会総会, 1999, 1, 東京.
- 3) 岳 麗華, 姚 立, 岩井正行, 古田 勲: 舌癌におけるp34cdc2とp53遺伝子産物の発現に関する検討. 第17回日本口腔腫瘍学会総会, 1999, 1, 東京.
- 4) 沢本正悟, 高橋勝雄, 石井義人, 川上由美, 岩井正行, 古田 勲: 当科における多形成腺腫の検討. 第17回日本口腔腫瘍学会総会, 1999, 1, 東京.
- 5) Ishii Y., Itoh S., Takahashi M., Iwai M., Furuta I. : Orthognathic Surgery for Jaw Deformities : Clinical Study. The 40th Congress of Korean Association of Oral & Maxillofacial Surgeons, 1999, April, Korea.
- 6) Imamura T., Takahashi M., Iwai M.,